

【資料1】

3R、食品ロス、使用済み食用油回収に関するアンケート（案）

本市では、3R（リデュース・リユース・リサイクル）※の推進、食品ロス※の削減、使用済み食用油の回収など、資源循環型社会の実現に向けた取組を進めております。

これらの施策をより効果的に進めていくために、以下のアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

なお、2人以上の世帯の場合、普段から分別やごみ出しに関わっている方にご回答いただけますようお願い申し上げます。

※3R（スリーアール）とは、①発生抑制（リデュース(Reduce)「減らす」）、②再使用（リユース(Reuse)「繰り返し使う」）、③再生利用（リサイクル(Recycle)「再資源化する」）の3つの頭文字をとった言葉です。

※「食品ロス」とは、本来食べられるはずなのに廃棄されてしまった食品のことです。食品ロスの主な原因は、手付かずの食品の廃棄や食べ残し、過剰除去（例えば大根の皮をむくとき、必要以上に厚くむくことなど）です。食品ロスは、日本国内で約●万トン発生（令和●年度）しています。これは、1人1日あたり約●g（おにぎり●個分）の食べ物を捨てていることとなります。

問1. 年齢について教えてください。（該当するもの1つに○）

1. 18～29歳
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～69歳
6. 70歳以上

問2. お住まいの町について教えてください。

1. ○○町（選択させる）

問3. 世帯構成について教えてください。（該当するもの1つに○）

1. 単身
2. 2人世帯
3. 3人世帯
4. 4人世帯
5. 5人世帯以上

問4. あなたの現在のご職業を教えてください。（最も当てはまるものを1つ選んでください）

1. 会社員（公務員含む）
2. 自営業
3. 専業主婦・主夫
4. 学生

5. 自由業
6. 無職（求職中を含む）
7. その他

問5. 現在お住まいの住宅の種類を教えてください。（該当するもの1つに○）

1. 戸建て住宅
2. アパート・マンション
3. 店舗・事務所等併用住宅
4. その他

問6. 現在の加古川市のごみや資源物の種類ごとの出し方について知っていますか。

（該当するもの1つに○）

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. あまり知らない
4. まったく知らない

問7. 加古川市のごみや資源の出し方などに関する情報は何かから得ていますか。

（該当するものすべてに○）

1. 加古川市の冊子『家庭から出る「資源物」と「ごみ」分別の手引き』
2. ごみ・資源物収集日程表
3. 加古川市のホームページ
4. 粗大ごみ受付センター
5. 広報かこがわ
6. 町内会・自治会の回覧板
7. ごみ集積所・ごみステーションの看板や掲示版

問8. 「リデュース」という言葉を知っていますか。（該当するもの1つに○）

1. 言葉の意味を知っている
2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった
3. 知らなかった

問9. 「リユース」という言葉を知っていますか。（該当するもの1つに○）

1. 言葉の意味を知っている
2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった
3. 知らなかった

問 10. 「リサイクル」という言葉を知っていますか。(該当するもの1つに○)

1. 言葉の意味を知っている
2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった
3. 知らなかった

問 11. 「食品ロス」という言葉を知っていますか。(該当するもの1つに○)

1. 言葉の意味を知っていた
2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった
3. 知らなかった

問 12. 「フードドライブ」(不要になった食品を提供する取り組み)という言葉を知っていましたか。
(該当するもの1つに○)

1. 言葉の意味を知っていて、食品を提供したことがある
2. 言葉の意味を知っているが、食品を提供したことはない
3. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった
4. 知らなかった

問 13. 本市では使用済み食用油をSAF※へ再利用するため、加古川市役所、加古川西公民館、東加古川公民館の3か所で使用済み食用油の回収ボックスを設置しています。今まで回収ボックスを利用したことはありますか。(該当するもの1つに○)

※「SAF」とは、持続可能な航空燃料のことで、使用済み食用油や植物などを原料とする従来のジェット燃料よりもCO2排出量を8～9割削減できる環境にやさしい燃料のことです。

1. 回収ボックスがあることを知っており利用したことがある、または利用しようと思う
2. 回収ボックスがあることは知っていたが、利用しようとは思わない
3. 今回のアンケートで回収ボックスがあることを知って、利用しようと思う
4. 今回のアンケートで回収ボックスがあることを知ったが、利用しようとは思わない

問 14. 問 13 で2または4を選んだ方にお尋ねします。利用しようとは思わない理由は何ですか？
(該当するものすべてに○)

1. 回収ボックスの設置場所が自宅から遠いため
2. 利用方法が分からないため
3. 使用済み食用油をペットボトルに移すのが手間なため
4. 油をあまり使用しないため
5. その他



Photo by Tatsuya Tanaka
日揮ホールディングス株式会社提供

プラスチック分別収集にかかるアンケート（案）

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」は、設計・製造、販売・提供から排出・回収・リサイクルに至るまで、企業や自治体などの取組だけでなく、一人ひとりの取組により、プラスチックの資源循環を加速させる行動を促す目的で、令和4年4月に施行されました。つきましては、プラスチックごみの分別収集について皆さまのご意見を伺うべく、アンケート調査を実施します。

問 15. あなたは、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」について知っていますか。

（該当するもの1つに○）

1. よく知っている。興味を持っている
2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
3. 知らなかった。内容について詳しく知りたい
4. 知らなかった。あまり興味がない

問 16. コンビニや飲食店では、紙製や植物由来のストローの導入、リサイクル可能な包装材の使用、使い捨てプラスチック製品の廃止、再利用可能な製品の導入を進めています。

ホテルでも使い捨てプラスチックアメニティの廃止、再利用可能なカップやボトルの導入など様々な企業でプラスチックごみ削減に向けた取組が始まっています。

これについてどう思いますか。（該当するもの1つに○）

1. 知っており、協力したい
2. 知っているが、あまり興味がない
3. 知らなかったが、機会があれば協力したい
4. 知らなかった

問 17. あなたのご家庭で、日頃からプラスチックごみの減量やリサイクルで心がけていることは何ですか。（該当するものすべてに○）

1. レジ袋の有料化以前からレジ袋はできるだけもらっていない
2. 買い物にはマイバッグを持って行き、ペットボトル飲料をなるべく買わないようマイボトルを持って外出するようにしている
3. 不要なスプーン・ストロー等の使い捨てプラスチック製品は辞退するようにしている
4. お店での過剰な包装や緩衝材は断る
5. リサイクル材を使用した商品や、詰め替え商品を選ぶようにしている
6. プラスチック製ではない商品を選ぶようにしている
7. リユースショップやフリーマーケットを利用している
8. その他（自由記述）
9. 特になし

問 18. あなたのご家庭で、ペットボトル以外のプラスチックを、燃やすごみ以外の方法で出すことはありますか。(該当するものすべてに○)

1. 食品トレー、パックはスーパーマーケット等の店頭回収ボックスに出す
2. 購入元（事業者、店舗）が回収してくれる
3. その他（具体的に記入）
4. すべて燃やすごみの日に出している

問 19. プラスチックごみを「資源物」として分別収集・リサイクルするとした場合、あなたの考えるメリットは何ですか。(該当するものすべてに○)

1. ごみ減量や温室効果ガスの削減につながる
2. 市民のリサイクル意識のさらなる向上につながる
3. 環境にやさしい施策である
4. 他自治体に遅れず環境対策を進められる
5. メリットはない
6. その他（具体的に記入）

問 20. プラスチックごみを「資源物」として分別収集・リサイクルするとした場合、あなたの考えるデメリットは何ですか。(該当するものすべてに○)

1. 燃やすごみ（生ごみ等）として出す方が楽であり、今以上のごみ分別は手間である
2. プラスチックごみに付着している汚れ等を取り除く手間がある
3. プラスチックごみを燃焼したエネルギーで電力を得る現在の処理の方が、効果的・効率的である
4. 分別収集することで市にとってコストがかかる（高い）
5. 分別収集することで得られる効果がよくわからず判断できない
6. 分別方法がわからないため混乱する
7. デメリットはない
8. その他（具体的に記入）

【参考】分別収集・リサイクルにかかるコスト（他自治体を参考に1世帯当たりの年間のコストを試算）
週2回：●●円/世帯、週1回：●●円/世帯、月2回：●●円/世帯、月1回：●●円/世帯

問 21. 今後、プラスチックごみを「資源物」として分別収集・リサイクルするとした場合、あなたはどのようにお考えですか。(該当するもの1つに○)

1. 分別収集を実施すべき
2. 分別収集を実施すべきでない
3. どちらともいえない

問 22. プラスチックごみを分別収集するとした場合、面倒だと感じるものはありますか？

(該当するものすべてに○)

1. 食品が付着したプラスチック容器
※食品の容器包装プラスチックの分別の際は、付着した食品等を取り除く必要があります
2. 袋や包装が多いプラスチック製品
3. 異素材（例：ゴム、プラスチック、金属の部品で作られたボールペン）の分別
4. その他（具体的に記入）

問 23. プラスチックごみを分別収集するとした場合、どの程度の細かさで分けるべきだと思いますか？（該当するもの1つに○）

1. やわらかいプラスチック（例：食品トレーやパック、カップ、食品包装用の透明ラップ、袋などのプラスチック製容器包装※1）と硬いプラスチック（例：100%プラスチック素材ではない製品プラスチックで、プラスチック以外の部品が使われている場合はそれを取り除いて分別※2）を分けるべき

※1 プラスチック製容器包装とは、右のプラマークがついたものです



※2 下の製品プラスチックの分別例を参照してください

🌸 (参考) 製品プラスチックの分別例 🌸

(例) ボールペン →



分
別

- ・外側のプラスチック部分（分別収集）
- ・ゴム部分（燃やすごみ）
- ・バネ部分（燃やさないごみ）
- ・芯の部分

(金属部品：燃やさないごみ プラスチック部品：分別収集)

2. やわらかいプラスチック（例：食品トレーやパック、カップ、食品包装用の透明ラップ、袋などのプラスチック製容器包装）と硬いプラスチック（例：異素材が混合していない100%プラスチック素材のおもちゃ、バケツなど製品プラスチック）を分けるべき
3. やわらかいプラスチックと硬いプラスチックを分けずに一緒にすべき
4. 大半がやわらかいプラスチックなので、食品トレーやパック、カップ、食品包装用の透明ラップ、袋などのプラスチック製容器包装のみを分けるべき
5. その他（具体的に記入）

問 24. プラスチックごみを分別収集とした場合、回収はどの程度の頻度を希望されますか？

(該当するもの1つに○)

1. 週2回(燃やすごみと同頻度)
2. 週1回
3. 月2回(紙類、剪定枝・草と同頻度)
4. 月1回(燃やさないごみ、かん等の資源物と同頻度)
5. その他(具体的に記入)

問 25. プラスチックごみを分別収集とした場合、どのようなサポートがあれば便利ですか？

(該当するものすべてに○)

1. 分別方法を解説したわかりやすい冊子・チラシ
2. スマートフォン等で確認できるWebページ
3. 分別の仕方を説明する「動画・図解」
4. 自治会・学校などでの「説明会の実施」
5. 回収拠点の「増設」
6. 回収時間帯や回収日の「拡大」

問 26. プラスチック分別回収に関するご意見やご提案があればご記入ください。(自由記述)

お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

回答は、ご記入された調査票を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、2月 日()までに投函していただくようお願いします。